

令和5年度 学校経営の基本方針

※赤字は変更・重要点

R5.4.3 しただの郷学園三条市立大浦小学校

1 経営理念

夢★大浦 I P S

— 一つしかない大切なもの 輝かせ 前へ —

大浦小を、そこに关わる全ての人々が夢を描き挑戦し続ける場所にしたいと強く願います。大浦小を、夢づくりのできる「日本一の素晴らしい学校」にしましょう。

【一期一会 — 一つしかない大切なもの — 】

全てのことは、この世にたった一度しかない素晴らしい出来事です。様々な出会いに感謝し、**今できることに精一杯**向き合いたいと願います。

【Program&Produce — 輝かせ — 】

子どもは学校というドラマの主人公です。舞台を用意し、**最高の輝きを与える演出**ができるのが私たち教師です。そこに大きな責任とやりがいがあります。

【Scrap&Build — 常に前へ — 】

現状に満足することなく常に進化・変化し続ける学校・教師でありたいと願います。「不易と流行」を見極め「**常に学び続ける**こと」が、新しい時代の学校に必要です。

I P S細胞は様々な可能性をもつ万能細胞です。大浦小がI P S細胞のように、「未来へ果敢に挑戦する、無限の可能性をもった存在」でありたいと願います。

2 経営方針

全ての人々が「夢」を描ける学校を
ここでしかできない最高の教育を
(R5大浦小教育宣言)

- 子どもにとって、自己実現のできる学校
 - ・「**なりたい自分**」をめざす学校生活
 - ・「分かった」「できた」達成感のある日々の授業
- 保護者にとって、喜びと信頼のある学校
 - ・子どもの成長を**共に考え喜び合える**場所
 - ・子どもとふれ合い成長できる場所
- 地域にとって、ふれ合い交流できる学校
 - ・参加し交流できる学校行事・活動
 - ・**共に汗し喜び合える**場所
- 教職員にとって、勤務してよかったと思える学校
 - ・得意を生かして**学び続ける**場所
 - ・人・もの・こととつながる**豊かな教職人生**

- 小規模・複式のよさを生かした**大浦小教育システム**
- 一人一人を大切にした教育（**みんなちがってみんないい**）
- 恵まれた教育環境を生かした教育
- 問題解決力と郷土愛を育てる希繫Pの推進

3 教育目標・年度の重点目標（別紙「R5 グランドデザイン」参照）

4 目標達成のための組織目標

- (1) 児童・教師の「主体的・対話的で深い学び」の実現（＝重点目標の達成）
 - ・学ぶ意欲の向上と「**自立（自律）した学び**」を通して、児童の生きる力を育成する。（教師の主体的な学びなしに児童の主体的な学びは実現しない。）
- (2) 「**大浦小教育システム**」の推進（大浦小のブランディング）
 - ・小規模・複式の**よさ**と教師一人一人の得意分野を最大限生かした教育（エキスパート教育）を進め、「大浦小教育システム」として確立しブランド化を図る。
- (3) 多様性を認め社会性を育てる「**みんなちがって みんないい**」教育の推進
 - ・児童・保護者の**特別支援教育への理解・啓発**を図り、違いやよさを認め合う。
 - ・様々な体験活動等を通して児童の社会性育成を図り、違いを認め自他を大切にしている心情・態度を育てる。
- (4) **学校運営の改善と働き方改革**
 - ・組織運営改革と**協働**を通して働き方改革に取り組み、**教育の質の向上**につなげる。
 - ・自身の夢の実現とキャリア・アップを図り、幸せで豊かな人生を送る。
- (5) 地域とともにある学校づくりの推進
 - ・地域協働、地域貢献活動を積極的に進め、コミュニティや文化の中核としての学校の役割を果たす。（学校を拓く、地域で学ぶ）

5 具体的取組事項

- (1) 支持的風土を醸成する学級（学習）集団の形成
 - ① **自己申告シートに基づく学級経営目標の設定・評価による学級力向上**
 - ② **認め合い、共感し合い、高め合う**学習集団づくり
- (2) 日々の授業改善を通じた学力向上
 - ① 一人一人のよさを生かした主体的学びの実現
 - ② 校内研究による「**学び合う教師集団**」形成
- (3) **小規模校のよさを生かした指導**の推進
 - ① 少人数・複式のよさを生かしたきめ細やかな指導・支援と活躍の場づくり
 - ② 教師の得意分野を生かした**エキスパート教育**の推進
 - ③ 異年齢や全校等の中規模**学習集団の意図的な設定**（大いちょう活動、学年部交流）
 - ④ **子ども武者修行**（積極的に子どもを外に出し、身に付けた力を発揮させる）
- (4) 「みんなちがって みんないい」教育の推進
 - ① 「みんなちがって みんないい」**学習会**の実施（各学期1回程度、特活又は道徳）
 - ② 大いちょう教室への理解促進（児童への指導：大いちょう＝みんなの先生）
 - ③ 特別支援教育**講演会**（①と兼ねる）の開催
- (5) 「**協働**」の推進と教職員のキャリア・アップ
 - ① プロジェクト型（全教職員参画）教育活動への推進（一人一役全員主役）
 - ② 「働き方改革」分掌の実働
- (6) 社会に開かれた教育課程の編成
 - ① 地域協働、地域貢献（生活・総合）の継続と希繫Pの見直し
 - ② CSの協力を得た外部人材の一層の活用と蓄積

6 学校運営の芯

何よりも教職員自身が健康で、日々の業務に前向きに取り組めることが第一です。何でも話し合える**明るく開かれた職場づくり**を心がけ、「チーム大浦」として幸せな時間を創り出しましょう。